

Ashtech ProMark800ファームウェア更新方法

本書は、2019/09/30 に発生した Glonass 信号受信不具合対策のためのファームウェア更新方法を記述したものです。

ファームウェア更新に関する問い合わせ先



● ファームウェアを更新すると、受信機内部の設定内容が消えてしまいます。再設定を行うツールが手元に ない場合は、ファームウェアの更新を行う前に[販売店]もしくは[ジオサーフ]までご連絡ください。

- ファームウェアの更新に関する問い合わせ先
 - ◆ ジオサーフ株式会社
 - ◆ 担当 西川 (technical_support@geosurf.net)

2



ファームウェアの更新に際して以下のツールおよび設備が必要になります。

表 2-1 ProMark800のファームウェア更新に必要な機材

設備	内容	
ProMark800	ファームウェアの更新対象とな るGNSS受信機	
バッテリ	充電済みバッテリ	
USBホストケーブル	P/N 702104	
AC/DC Power Supply Kit	P/N 802064	
USB メディア		ファームウェアファイルをデバイス 直下に配置してください。
ファームウェアファイル	p_800_upgrade_V1.10.S81 6Ko27.tar.bz2	

*

● バッテリとACアダプタによる給電を準備するのはファームウェアの更新に30分近くを要するため、途中で 電源供給が中断されるのを防止するためです。 3

ProMark800ファームウェア更新手順

- 1 ファームウェアを更新すると、対象となる受信機の設定が消えてしまいます。設定内容を保存する必要がある場合は、ファームウェアを更新する前に設定内容が記録として残っていることを確認してください。またセットアップ可能な装置が手元にあるかどうか確認してください。もし、資料が手元にない場合は、ファームウェアのアップデート作業は中断して、販売店およびジオサーフまでご連絡ください。
- 設定資料とは、例えば基準局として運用している場合は、基準局座標や補正情報配信フォーマットと送信 間隔。移動局であればNMEA出力のメッセージ内容と更新レートなどです。
- **2** USBメモリのデバイス直下に[p_800_upgrade_V1.10.S816Ko27.tar.bz2]をコピーします。
- 3 ProMark800が電源OFFの状態であることを確認します。USBホストケーブルを[USB Port]に差し込みます。
- 4 ProMark800にAC電源を[DC Power Input]に差し込みます。



図 3-1 USBホストケーブル



4

- 図 3-2 ProMark800底面
- 5 フル充電したバッテリを挿入します。



図 3-3 バッテリの挿入

6 以下のような配線になれば準備完了です。



図 3-4 準備完了

7 [Scroll] (● ボタンを押しながら[Power] (● ボタンを10秒間押し続けます。ディスプレイに [Upgrade in progress]と表示されます。



図 3-5 ProMark800パネル前面

8 アップグレードが始まります。アップグレード中は電源を切らないでください。ディスプレイは以下のように切り替わっていきます。

Upgrade in progress.		
Writing xx%		
ramdisk.img.gz		
uboot		
uimage_pm4_rd		
Upgrading GNSS		
Erasing partitions		
Creating Backing file		
Creating partition		
Config		
Starting		

- 9 ファームウェアの更新が完了したら自動的に再起動がかかります。
- 10 ProMark800からUSBメモリとケーブルを外します。
- 11 ファームウェアの更新を確認します。[Scroll]ボタン

 <br



3 ProMark800ファームウェア更新手順

図 3-6 Firmwareの確認



Ashtech ProMark800ファームウェア更新方法

2019年10月11日 第2版

ジオサーフ株式会社

〒106-0047 東京都港区南麻布2-11-10 OJビル5F TEL:03-5419-3761 FAX:03-5419-3762 https://www.geosurf.net/ info@geosurf.net